

叙勲・褒章受章者

瑞宝単光章

〔第16回危険業務従事者叙勲〕

(防衛功労)

市毛良治さん 61歳(三川)



昭和43年航空自衛隊に入隊、以来36年の永きにわたり国防に携わり、第5術科学校、中部航空警戒管制団、航空実験団、電子開発実験群、第7航空団などに勤務し、常に旺盛な責任感を持って積極的に職務を遂行され、自衛隊の充実発展に尽力されました。

瑞宝双光章

〔秋の叙勲〕

(教育功労)

伊藤幹雄さん 75歳(ハ)



昭和34年に銚子市立明神小学校に就任以来、38年余の間、子どもたちに愛情を注ぎながら、優れた指導力と実践力で地域と一体になった学校教育の推進に尽力されました。平成11年に市教育長に就任。学校現場、教育行政の両面から地域教育の振興に貢献されました。

黄綬褒章

〔秋の褒章〕

(養豚振興功労)

志澤 勝さん 67歳
(神奈川県綾瀬市)



昭和40年に養豚業を始め、昭和46年有限会社ブライトピックを設立。旭市南堀之内に事業所を置き、旭市をはじめ地域の養豚振興に貢献されました。日本養豚生産者協議会長、日本養豚協会会長などを歴任し、全国域での養豚組織の強化、養豚振興事業の拡大に尽力されました。

紅綬褒章

〔秋の褒章〕

(人命救助)

3月11日の東日本大震災の際に、津波に流されている73歳の女性を発見、3人は自らの命を顧みず冷たい波間に飛び込み、力を合わせて女性の救助に当たられました。



向後利一郎さん
65歳(飯岡)



鈴木 明さん
64歳(飯岡)



海上六郎さん
62歳(飯岡)

10/14 食育は絆づくりのきっかけ



ピザの焼き上がり～

和気あいあい。和やかムードの中「野菜たっぷり米粉ピザ」を見事に完成させた生徒たちは「家でも早速作ってみよう」などと話しました。

調理実習を通して、食を大切にする心を育て親子の絆づくりにつなげようと、保健推進員が旭二中の2年生に食育活動を行いました。推進員と生徒は、初対面にもかかわらず

10/13 戦没者を追悼し平和を祈念



献花をする参列者

新たにしました。参列した遺族や関係者など284人は、献花台に白い菊の花を捧げ、戦没者を悼んでいました。

戦没者追悼式が東総文化会館で行われ、先の大戦で散華した戦没者1,863柱、戦災により被害を受けて亡くなった戦災死没者54柱の冥福を祈るとともに、恒久平和の誓いを



恒 例の秋の産業祭り。その第1弾、いきいき旭・産業まつりが10月30日にスポーツの森公園で、第2弾のふるさとまつり・ひかたが、11月6日に干潟中学校で開催されました。農業産出額千葉県第1位を誇る旭の農産物や、特産品の販売・PR、ステージイベントなどが行われた会場は、家族連れなど合わせて60,000人の来場者でにぎわっていました。



- ①カーネーションをお母さんに……。いきいき旭では「花」をPR(10月30日)
- ②毎年人気！豚の焼き肉(11月6日)
- ③恒例のもち投げは、雨のため体育館で(11月6日)



旭の味覚を求めて60,000人

「いきいき旭・産業まつり2011」「ふるさとまつり・ひかた2011」

第19回高校生ロボット相撲全国大会

東総工高全国準優勝に輝く



機械情報部の部員たち。前列左から全国出場した古関智洋さん(2年)、大久保維人さん(2年)、玉置輝さん(3年)、高岡幸平さん(3年)

東 総工業高校機械情報部の4人が11月13日、埼玉県で行われたロボット相撲の全国大会に出場し、プログラムで動かす自立型で玉置輝さんが準優勝、大久保維人さんが無線操作のラジコン型で4位に入る活躍を見せました。これは3年連続全国出場を果たした東総工高にとって、1番の成績。玉置さんは「部員みんなが力を合わせた結果。後輩には果たせなかった優勝を託します」と話しました。

津波避難訓練

いざというときのために

津 波避難訓練が11月5日に実施され、市内海岸沿線地区から約1,000人が参加しました。午前9時に、大津波を想定した避難訓練開始の防災行政無線が放送されると、参加者たちは避難場所の矢指小学校、富浦小学校、飯岡小学校、三川小学校、かんぼの宿旭へと向かい、避難経路を確認しました。

各避難場所では、救急救命訓練と非常食糧配布訓練が実施され、消防署員が実演する、AEDや三角巾を使った応急手当ての方法などを、真剣なまなざしで学ぶ参加者の姿がありました。



次々と避難場所集まる参加者たち(飯岡小)

10/23 野外ライブで町を元気に



プロミュージシャンのステージに盛り上がる観客

震災に遭った旭市を元気づけようと10月22日と23日の2日間、滝のさと自然公園で野外音楽コンサート「Nature Lovers2011」が開催されました。

2日間で500人が来場した会場では、地元で活躍のおはやしやダンスの団体のほか、テレビやラジオで活躍するプロのミュージシャンなど39団体が、熱の込められた演奏を披露しました。親子で来ていた家族連れは「広々とした場所で、生の演奏が聞けるなんて最高!」と盛り上がっていました。

10/26 みんなで考えるまちづくり



参加者たちからはさまざまな意見が(千瀬公民館)

より良いまちづくりの実現に向けて、市長が直接市民の皆さんと話し合う地区懇談会が、10月18日～26日の間、市内6か所の施設で開催されました。

参加者たちからは、各地域の身近な問題や震災からの復旧に関することなど、さまざまな意見や質問が出ていました。

11/1 咲き誇る花々を愛でる



菊をバックにパチリ

きれいに咲いた花々をバックに、写真撮影をする人たちの姿もありました。

旭市菊花大会が11月1日～15日の間、中央児童遊園で開催されました。精魂込めて育てられた力作がずらりと並び、訪れた人々の目を楽しませていました。

11/5 往年の名選手が熱血指導



プロの指導に熱心に聞き入る子どもたち

プロ野球OBで作る全国野球振興会が、野球を通して子どもたちに夢や目標を持ってもらおうと、スポーツの森公園野球場で野球教室を開催しました。教室には市内の少年野球チームの子どもたちと指導者170人が参加。若生智男さん(元阪神)、杉山直樹さん(元巨人)、水上義雄さん(元ロッテ)、辻政孝さん(元中日)ら往年の名選手の熱心な指導に、子どもたちは目を輝かせながら、一生懸命練習に励んでいました。

第66回(男子)、第23回(女子)県高等学校駅伝大会

東総の台地で高校生ランナーが激走!

東総運動場をスタート・中継所・ゴール(男子/7区間42.195km、女子/5区間21.0975km)とする県高校駅伝大会が11月5日、男子57校、女子37校が参加して行われました。男子は、1区から先頭を走る柏日体を、最終区で逆転した八千代松陰が3年ぶり6回目の優勝。女子は、一度も先頭を譲らなかった成田が3年連続5回目の優勝を飾りました。



3連覇の成田のゴール

両校は、12月25日に京都府で行われる全国大会の出場権を獲得。男女上位6校は、11月19日に神奈川県で行われた関東大会に出場しました。上位は次のとおり。

〈男子〉1位/八千代松陰(2時間8分35秒)、2位/柏日体、3位/市立船橋、4位/西武台千葉、5位/専修大松戸、6位/成田 〈女子〉1位/成田(1時間10分33秒)、2位/柏日体、3位/市立船橋、4位/流山南、5位/市立柏、6位/富里

市内中学校合同文化祭

中学生が趣向を凝らし発表



箏の音色が会場を包む(海上中)

東総文化会館で11月4日、市内5つの中学校3年生629人が参加して、合同の文化祭が開かれました。

今年のテーマは「『希望のあさひ』～歩み始めたばかりの未来へ～」。第1部では各中学校の代表クラスによる合唱発表が行われ、この日のために練習に励んできた美しいハーモニーを披露しました。また第2部では、箏や吹奏楽、アカペラによる合唱、よさこいソーラン、創作太鼓など、学校ごとに趣向を凝らしたステージ発表が行われ、客席からも大きな拍手が送られていました。